

平成 23 年度自然科学系サブプロジェクト成果報告会

多重極限環境下の物性研究

日時:平成 24 年 2 月 20 日(月) 13:30-16:20

場所:理学部2号館5階共通セミナー室

～プログラム～

- 13:30 趣旨説明
- 15:35 核物質の状態方程式とその応用
飯田圭(理学部門/物理科学)
- 13:50 極限環境下でのグルーボール質量の解析に向けて
津江保彦(理学部門/物理科学)
- 14:05 天然物合成法の開発
市川善康(理学部門/海洋生命・分子工学)
- 14:20 パラジウム触媒を用いた新反応系の開発
中野啓二(理学部門/海洋生命・分子工学)
- 14:35 溶媒が有機反応に及ぼす影響に関する研究
金野大助(理学部門/応用化学)
- 14:50 $\text{YbFe}_2\text{Al}_{10}$ 型 Ce 化合物の置換効果
西岡孝(理学部門/物理科学)
- 15:05 Al-NQR による $\text{CeT}_2\text{Al}_{10}$ (T=Ru,Os) の新奇相転移の研究
松村政博(理学部門/物理科学)
- 15:20 試料合成条件のわずかな違いによる物性の変化:
ダブルペロブスカイト系を例にして
加藤治一(理学部門/物理科学)
- 15:35 イオン伝導性セラミックスの合成と物性に関する研究
島内理恵(理学部門/物理科学)
- 16:00 自由討論
- 16:15 閉会の辞

お問い合わせ:西岡孝 (nisioka@kochi-u.ac.jp)